

# ドレンバルブ タイプ BR

使用圧力  $p_{Pmax} = 400 \text{ bar}$   
 $p_{Rmax} = 200 \text{ bar}$

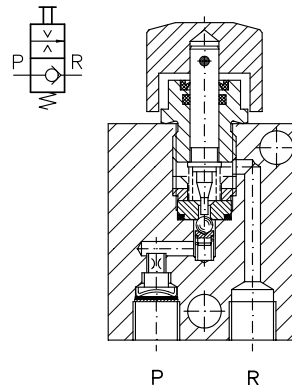
## 1. 概要

このドレンバルブ タイプ BR は、2/2-方向切換バルブとPポート内に取付けられているオリフィスによる流量制限の組合せで構成されています。  
 すべての内部構成部品は、熱処理と研磨処理が施されており、中立位置ではノンリークです。  
 プッシュボタンを押すことによって最高 400 bar までの圧力を開放することができます。  
 主なアプリケーションとしてホイストやスタッカーの非常用圧抜きとして使用することができます。

## 2. 形式と主要データ

形式例: **BR 1 - 1,2**

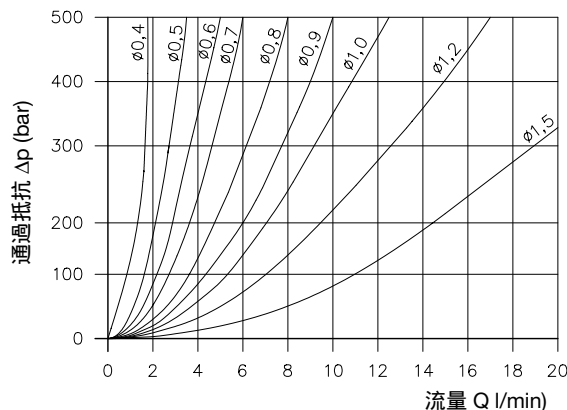
基本形式, サイズ	接続口径 P, R	オリフィス径- $\phi$ (mm)
BR 0	G 1/8 DIN ISO 228/1	0,4
		0,5
BR 1	G 1/4	0,6
		0,7
		0,8
		0,9
		1,2
		1,5



その他の仕様

名称: ドレンバルブ  
 接続方法: ねじ接続 DIN ISO 228/1 (3項の"外形寸法図"を参照してください)  
 取付姿勢: 任意  
 表面処理: バルブボディ : ガス窒化処理  
 プッシュボタン: 赤メッキ  
 流れ方向: P → R  
 質量: 3項の"外形寸法図"を参照してください。  
 操作力: 保持圧力 100 bar = 約 50 N, 200 bar = 約 100 N, 300 bar = 約 150 N, 400 bar = 約 200 N ( $P_R = 0$ )  
 作動油: DIN 51524 パート 1 ~ 3 相当の油圧作動油; ISO VG 10 ~ 68, DIN 51519  
 粘度範囲: min. 約 4; max. 約 1500 mm<sup>2</sup>/s  
 推奨範囲: 約 10 ~ 500 mm<sup>2</sup>/s  
 HEPG (ポリエチレングリコール)およびHEES(合成エステル)の生分解性作動油にも適合しています。  
 運転時の作動油温度は+70 以下でお使いください。  
 温度: 周囲温度: 約 -40 ~ +80°C  
 作動油: -25 ~ +80°C; ただし、粘度範囲に注意してください!  
 運転時の油温が少なくとも20 以上高くなるのであれば、始動時の温度は-40 まで許容できます。  
 生分解性作動油: 作動油製造メーカーの指示に従ってください。  
 パッキンの劣化等を考慮して、油温は+70 を超えないようにしてください。

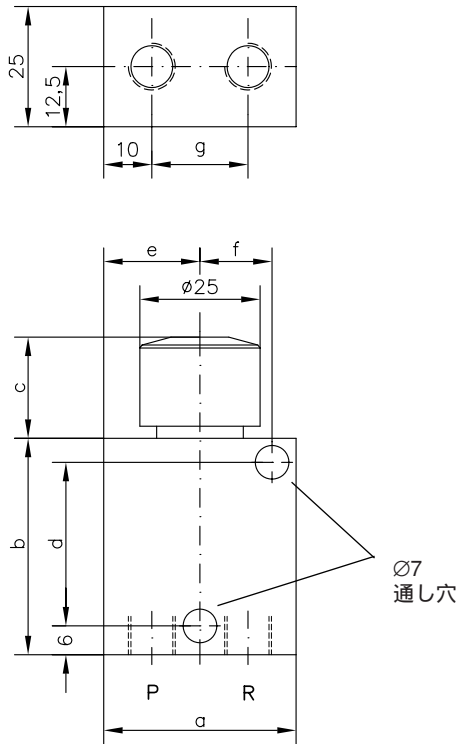
$\Delta p$ -Q-特性曲線



測定時の作動油粘度  
 約 60 mm<sup>2</sup>/s

### 3. 外形寸法図

単位mm, 第一角法, 寸法は予告なく変更する場合があります!



タイプ	a	b	c	d	e	f	g	質量 約 (kg)	接続口径 (DIN ISO 228/1) P, R
BR 0	40	45	21	34	20	15	20	0,35	G 1/8
BR 1	45	50	21	39	22	18	24	0,45	G 1/4